

仙台市議会だより

sendai city assembly

第178号
平成29年

第3回定例会号

http://www.gikai.city.sendai.jp/

2017年(平成29年)12月発行

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



写真提供/SENDAI光のページェント実行委員会



2017 SENDAI 光のページェント

仙台の冬の風物詩としておなじみのSENDAI 光のページェント。今年「みんなで灯す、心の明かり」をテーマに、12月8日(金)から12月31日(日)まで開催されます。期間中は、さまざまなイベントやイルミネーションが楽しめます。ぜひ、ご来場ください。

平成29年度補正予算を含む31件の議案等を可決

10/12	9/29	9/26 ~ 10/10	9/25	9/20 ~ 22	9/15 ・ 19	9/11
本会議	本会議	決算等審査特別委員会	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・ 議案の採決 ・ 意見書の採決 ほか	・ 議員辞職の件 ・ 人事案件 ・ 指定都市都道府県調整会議の構成員の選挙 ・ 決算等審査特別委員会委員長報告 ・ 常任委員会委員長報告 ・ 討論	・ 決算等議案の審査	・ 決算等議案以外の審査	・ 一般質問 22人 ・ 各調査特別委員の選任	・ 人事案件 ・ 代表質疑 6人	・ 決議の採決 ・ 調査特別委員会委員長報告 ・ 正副議長の選挙 ・ 各常任委員・議会運営委員の選任 ・ 議案の提案理由説明

平成29年第3回定例会
会期日程



副議長
菊地 昭一



議長
斎藤 範夫

市民のみなさまへ

就任の「あいさつ」

私たちは、9月11日に開催された本会議において、それぞれ第55代議長ならびに第62代副議長に就任いたしました。地方自治体においては、首長と議会の議員はともに住民から直接選挙で選ばれる、二代表制を採用しています。本市議会は、市民のための二代表制を実現するため、首

長や市当局と一定の緊張関係を保ち、真摯な議論により慎重かつ的確な議案審議を行うとともに、政策条例等の立案にも積極的に取り組んでまいります。市民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

第3回定例会
今定例会では、平成28年度の決算を審査したほか、就任後初の定例会となった郡和子新市長の所信表明、いじめ問題をはじめ本市の諸課題について議論を展開しました。

また、初日に、北朝鮮による核実験や弾道ミサイル発射に対し断固として抗議する決議を、最終日に、大規模災害時の法制度に関する抜本的な見直しを求める件など3件の意見書を、いずれも全会一致で可決しました。

議員所属別派会

平成29年10月12日現在 ※定数55人、うち欠員3人

自由民主党	公明党仙台市議団	社民党仙台市議団
鈴木 勇治 橋本 啓一 跡部 薫 加藤 和彦 やしろ 美香 菊地 崇良 高橋 卓誠 渡辺 博 柿沼 敏 赤間 次彦 佐藤 昭彦 西澤 文 野田 啓文 高橋 次男 庄司 俊充 岡部 恒司 斎藤 範夫 松本 由正 菅原 拓 わたなべ 心 佐々木	嶋中 貴志 鈴木 康 鎌田 行 小野寺 裕 小田島 久美子 菊地 昭一 佐藤 和子 佐々木 真由美 佐藤 幸雄 嵯峨 サダ子 花 則 彰 ふるくぼ 和子 高見 のり子 すげの 直子 庄司 あかり	辻 隆一 石川 建治 相沢 和紀 ひぐち のりこ 小 山 勇朗 アメニティー仙台 田村 稔 佐藤 わか子 村上 かずひこ 渡辺 敬信 沼 沢 しんや

※会派構成が変更になりました。詳しくは8面をご覧ください。

みどりの会
平井 みどり

目次

市民のみなさまへ 定例会会期日程 会派別所属議員	1面
主な議案の紹介 会派別議案等賛否一覧表	2面
代表質疑	2・3面
一般質問 調査特別委員会委員長報告	4・5面
用語解説 次回定例会のお知らせ	5面
決算等審査特別委員会 傍聴のご案内	6・7面
新委員の紹介 常任委員会審議の概要 意見書・決議 会派構成変更のお知らせ	8面

主な議案の紹介

平成29年度補正予算
○(一般会計)主な補正項目

国が募集している地方版図柄入りナンバープレートについて、その導入に向けたデザイン作成や広報等を実施するもの

条例
○市税条例の一部を改正する条例
「地方税法」の改正を考慮し個人の市民税の所得割の税率を改定するとともに三輪以上の軽自動車に対する軽自動車税の税率の特例を定める等のもの

人事
○教育委員会の委員の任命
赤間 次彦
○監査委員の選任

会派別議案等賛否一覧表

※会派名・所属議員数は、議案を採決した時点のものです。会派構成変更の詳細については、8面をご覧ください。

議案 []内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数					採決結果
	自由民主党 (21)	公明党 (9)	日本共産党 (7)	市民ファースト (5)	アムニティー (1)	
教育委員会の委員の任命に関する件[121]	○	○	○	○	○	同意
決議第1号 北朝鮮の核実験及び弾道ミサイル発射に対する抗議に関する件	○	○	○	○	○	可決

○：議案に対して賛成

議案等 []内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数					採決結果
	自由民主党 (21)	公明党 (9)	日本共産党 (7)	市民ファースト (5)	アムニティー (1)	
一般会計歳入歳出[97] 特別会計歳入歳出[97] ・国民健康保険事業	○	○	×	○	○	認定
特別会計歳入歳出[97] ・都市改造事業 ・公共用地先行取得事業 ・駐車場事業 ・母子父子寡婦福祉資金貸付事業 ・新墓園事業 ・後期高齢者医療事業	○	○	○	○	○	認定
一般会計[第2号][104]	○	○	○	○	○	可決
市税条例[105]、介護保険条例[106]、手数料条例等[107]、市営住宅条例[108]、特別用途地区建築条例[109]、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例[110]、建築基準法の施行に関する条例[111]、学校条例[112]	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結に関する件[113~118]、工事請負契約の締結に関する件の一部変更に関する件[119]、市道路線の認定及び廃止に関する件[120]	○	○	○	○	○	可決
監査委員の選任に関する件[122]	○	○	○	○	○	同意
意見書第1号 大規模災害時の法制度に関する抜本的な見直しを求める件 意見書第2号 免税軽油制度の継続を求める件 意見書第3号 卸売市場法の見直しを丁寧に行うことを求める件	○	○	○	○	○	可決
議員派遣の件	○	○	○	○	○	可決

○：議案等に対して賛成 ×：議案等に対して反対

自由民主党

鈴木 勇治 議員

問 人口減少問題と地域活性化
地域の活性化と明るい未来につながる積極的な取り組みが必要だ。来るべき人口減少時代にどう対処していくのか、市長の基本的考えを伺う。

答 雇用創出、地域経済の強化、本市の強みを生かした交流人口の拡大、子育て支援や高齢者の元気

問 いじめ防止条例策定と関連施策
市長は、いじめ防止条例の策定を重点政策として掲げているが、まずは学校と家庭、地域が連携して、いじめ防止のための具体的な施策を重点的に進めるべき。

答 いじめを許さないという意識の醸成と、自死事案の背景等を踏まえた効果的な取り組みの実践が必要である。市議会の調査特別委員会での議論、第三者機関である専門委員会等での調査などを踏まえて具体的な施策を進めつつ、条例策定について丁寧に検討していく。



いじめストップ・リーダー研修(会場：オーエンス泉岳自然ふれあい館)

その他の主な質疑項目
○スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの拡充
○特別支援学校の設置について
○子育て世代包括支援センター
○市役所本庁舎の建て替えと音楽ホールの整備は共に不可欠
○交流人口の拡大と国際交流
○高齢者の生活を地域のさまざまな主体で支える仕組みづくりを
○介護人材の確保への対応

代表質疑

市民フォーラム台

岡本 あき子 議員

問 35人以下学級の実現を求める
教員の多忙化解消は喫緊の課題だ。個々の児童生徒と触れ合う時間を確保することは、いじめ防止対策としても効果が期待できる。35人以下学級を進める決意を伺う。

答 教員が丁寧に子どもたちと関わり合うことができる体制を構築すべきと考えており、課題を精査

問 経済性だけを求め、環境への配慮や環境コミュニケーションが不十分な仙台ハワーステーションについて、杜の都仙台の市長として、どう対応するのか伺う。

答 8月と9月に実施した緊急環境調査の結果を私から直接伝える場を設け、丁寧な住民対応を求めるとともに、「二酸化炭素削減への協力を強く要請していく。その他の主な質疑項目
○いじめ防止策を講じ、全ての子どもたちに居場所があり、「決して一人では無いよ」というメッセージが届く環境を望む
○市民協働の継承と現場主義の徹底



市内有数の大規模校である富沢中学校

○休日保育のさらなる拡充を
○3歳以上児の受け皿として小規模保育事業の活用を
○中央卸売市場の老朽化対策と今後の経営戦略
○農食ビジネスにおけるブランドと地産地消の取り組み
○行政サービスにAI(人工知能)の活用を
○生徒数の多い富沢中学校の今後の見直しと対応

公明党

嶋中 貴志 議員

問 仙台市の目指すべき道について
市長は、所信表明の中で、決意と3つの基本的な考え方を述べているが、仙台市の進むべき道について、市長に伺う。

答 変革期にあつて、魅力ある都市づくりを進めるためには、目指すべき目標を掲げ、市民の皆さまと共有することが重要である。今後、議会における議論なども十分に踏まえながら、中・長期の目標や施策の方向性について検討していきたい。

問 震災の風化にあらがう取り組みについて
東日本大震災から6年半が経過したが、震災を風化させないために、どうすべきであると考えているか伺う。

答 震災メモリアル施設や震災遺構を活用した取り組みはもとより、市民の皆さまによる伝承の取り組みなどを通じ、震災の経験や教訓、被災地の思いが地域の中でしっかりと共有されていくことが肝要である。将来再び起こり得る災害に備え、震災の経験や教訓が着実に継承されていくよう、引き続き取り組んでいきたい。



市政推進のため、目指すべき目標を明確に

社民党

辻 隆一 議員

問 市民協働でまちづくりを
市民協働によるまちづくりについて、どのように推進していくのか伺う。

答 前市長から受け継いだ市民協働を市政運営の柱に据えることが重要。市民の力を結集し魅力あるまちをつくりあげていきたい。「若者の育成」について

問 市民の足を守り、移動する権利を保障する観点から、バス事業は公営事業として存続させるべきではないか。

答 市民の足を守り、移動する権利を保障する観点から、バス事業は公営事業として存続させるべきではないか。



まちづくり専門家派遣制度を活用した地域交通の在り方の検討会(燕沢地区)

問 市民の足を守り、移動する権利を保障する観点から、バス事業は公営事業として存続させるべきではないか。

答 市民の足を守り、移動する権利を保障する観点から、バス事業は公営事業として存続させるべきではないか。

日本共産党

嵯峨 サダ子 議員

問 本市が直面しているいじめ問題の対応を考えると、まずは急いで中学校の2、3年生を対象にして35人以下学級を行ってはどうか伺う。

答 教員の確保の問題、教室の増加に対応するための施設改修、それに伴う費用・財源の課題がある。これらの課題を精査し、将来

問 試験運転中の石炭火力発電所・仙台ハワーステーションについて、市は2012年11月時点ですでに仙台港への立地を知っていた。本来、立地が検討された時点で環境アセスメントの対象にすべきだった。このような前市政の失政を反省し、仙台ハワーステーションの本格稼働を阻止するために全力をあげるべきだが市長に伺う。

答 市民の安全と安心を預かる者として、できる限りの対応をしていきたいと考える。10月の本格稼働前に事業者と直接会う場を設け、事業者が独自に測定した排出



環境悪化や市民の健康への影響が懸念されている石炭火力発電所

ガス濃度の定期的な公表や丁寧な住民対応の推進などを求めている。杜の都の環境を守り、後世に向けて継承していくという108万市民の願いをしっかりと事業者に伝えていきたい。

その他の主な質疑項目
○仙台版奨学金制度は給付型に
○保育士の処遇改善と人材確保を
○長雨による農作物被害への対策
○復興計画の不十分な点の検証を

市民ファースト台

柳橋 邦彦 議員

問 市長の政治的責務について
市長は、行政職員の中にあつてただ一人の政治家である。市民の意見と生活を政治はよく聞き分け、市長にはそれらを取りまとめ、方向性を定める大きな仕事があると思われるが、伺う。

答 市長の職とは、108万市民の負託を受け、市政のかじ取りという重責を担うことが基本とな

問 災害対応法制の見直しについて
災害対応法制の見直しについては、今もって災害対策基本法も災害救助法も知事の権限下にある指定都市市長に下りていない。見直しについて、市長の力量を発揮してもらいたい、いかがか。

答 東日本大震災で課題となつた災害救助法の権限の在り方は、内閣府の実務検討会で議論が進み知事と市長の合意があつた場合に権限を移譲する「合意方式」の提



仙台・宮城観光PRキャラクターむすび丸とレスキューまさむね君

案など新たな動きもある。今後は、引き続き他の指定都市はもとより議会の協力も頂きながら国への働きかけを行うなど、権限移譲の早期実現に向けて取り組みを加速していく。

その他の主な質疑項目
○「創例主義」について
○音楽ホール整備に係る県との関係性について
○県知事との関係構築

議案に対する各会派の代表質疑の中から
主な質疑と答弁の要旨などを掲載しています。
※会派名は質疑をした時点のものです。

一般質問
議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいますが、22人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。
※会派名は質問をした時点のものです。

自由民主党

高橋 卓誠 議員
中央商店街アーケード、国分町周辺の密引き行為の問題に対するこれまでの取り組みと、条例策定を含めた今後の取り組みについて伺う。
佐々木 心 議員
障害に係る課題が多様化する中、障害者施策全般について市長の考えを伺う。
わたなべ 拓 議員
市長は北朝鮮の弾道ミサイル対処に必須の平和安全法制に反対であり、国民保護の責を果たさない。
高橋 次男 議員
国民の権利を過度に制限しかねない等から反対した。
庄司 俊充 議員
仙台市に公認コースとなるパークゴルフ場の整備を求めるが、市長の所見を伺う。
西澤 啓文 議員
障害のある方が地域で安心して生活を送れるよう、細やかな視点による就労支援を早急に強化すべき。



市内約15,000カ所に配置されている消火栓

市民フォーラム仙台
佐藤 わか子 議員
産後うつ対策に有効な産後ケア事業の早急な開始を、先進事例やニーズ把握を行い、在り方を検討していく。
村上千早ひこ 議員
公共施設の建て替えに今後1.5兆円不足の試算がある。

申請には不許可を
○太白区内に民間の力を用いた芝生のサッカー場整備を
松本 由男 議員
所有者不明土地を早急に把握すべきと考えるが見解を伺う。
野田 謙 議員
現在の文書庫の害虫対策と本庁舎文書庫の防火対策強化

自由民主党

高橋 卓誠 議員
相統登記や私有財産への関与が求められるものの、根拠となる法律がなく、本市独自の把握や対応には限界がある。今後、国の検討状況を見定め適切な対応に努めたい。
やしろ 美香 議員
災害情報の可視化は被災地にとって重要な施策。本市における取り組みを伺う。
野田 謙 議員
大震災の経験と独自の視点を感じ込んだ仙台版・国土強靱化地域計画を定めるべき
野田 謙 議員
安全な歩行空間と観光客を呼び込む魅力的な都市景観の実現のため無電柱化に積極的に取り組むべき
野田 謙 議員
市民センター等の公共施設の課題の把握には地域住民の声を反映せよ
野田 謙 議員
現在の伊達家18代当主に仙台の情報発信を積極的に担ってもらおうと依頼すべき



定禅寺通の魅力向上を(写真は定禅寺ストリートジャズフェスティバル)

日本共産党

花木 則彰 議員
民間バス事業者の運賃値上げ、学都仙台フリーバスや敬老乗車証が使えない民間路線など地域間格差が生まれている。「同じ市民なのに」との不満の解決策を探究すべき。
ひぐちのりこ 議員
LGBT理解のための住民への啓発や教職員への研修について本市の考えを伺う。
ひぐちのりこ 議員
LGBT理解のための住民への啓発や教職員への研修について本市の考えを伺う。

一般質問

審議の概要



時代絵巻巡行の様子 仙台・青葉まつり

野田 謙 議員
線は早期に完成すべき。
野田 謙 議員
地域の安全安心な道路網の確保は重要であり、市道整備なども含め地域の実情等を踏まえ検討していきたい。
野田 謙 議員
公文書館の設置場所と公文書管理条例の制定
野田 謙 議員
現在の大規模な害虫対策と本庁舎文書庫の防火対策強化
野田 謙 議員
大震災の経験と独自の視点を感じ込んだ仙台版・国土強靱化地域計画を定めるべき
野田 謙 議員
安全な歩行空間と観光客を呼び込む魅力的な都市景観の実現のため無電柱化に積極的に取り組むべき
野田 謙 議員
市民センター等の公共施設の課題の把握には地域住民の声を反映せよ
野田 謙 議員
現在の伊達家18代当主に仙台の情報発信を積極的に担ってもらおうと依頼すべき



発達障害のある人たちへの支援ポイントが漫画で描かれている札幌市「虎の巻」

社 民 党

石川 建治 議員
公共施設の再編・統廃合問題に市民が積極的に参画できるようにすべき。
石川 建治 議員
公共施設の再編・統廃合問題に市民が積極的に参画できるようにすべき。
石川 建治 議員
公共施設の再編・統廃合問題に市民が積極的に参画できるようにすべき。



(仮称) 県立小松島支援学学校松陵校として整備中の旧松陵小学校

市民ファースト仙台
加藤 けんいち 議員
弾道ミサイル発射などを想定した訓練を実施すべき
加藤 けんいち 議員
弾道ミサイル発射などを想定した訓練を実施すべき
加藤 けんいち 議員
弾道ミサイル発射などを想定した訓練を実施すべき

調査特別委員会 委員長報告

平成27年10月23日に設置された調査特別委員会の2年間の活動概要が、9月11日の本会議において各調査特別委員長から報告されました。

総合交通政策調査特別委員会

委員長 鈴木 勇治
副委員長 佐藤 和子
本委員会は、地下鉄東西線の開業を機に、公共交通の利便性が高く、持続可能なまちづくりの実現に向けた総合的な交通政策を推進することを目的に設置され、11回にわたり委員会を開催しました。公共交通の利用促進には、民間事業者も含め総合的なマネジメントの下での全庁的な取り組み、厳しい経営環境のバス事業をいかに維持し、持続可能なまちづくりを実現していくかが重要で、新たな都市交通政策と持続可能なまちづくりについて、スピード感を持って取り組みを進めたいと要望します。

地域経済活性化調査特別委員会

委員長 小野寺 健
副委員長 やしろ 美香
本委員会は、地域資源の活用やコペンションの誘致による交流人口の拡大など、都市の魅力や活力を高めることにより、雇用拡大をはじめとする地域経済の活性化を図ることを目的に設置され、「地域資源を活用した経済活性化と地域の振興について」をテーマに、10回にわたり委員会を開催しました。仙台連携を進めるとともに、民間企業や地域住民と協働した政策などが必要です。当局は、東北各地域との緊密な連携を図りつつ、既存の枠組みにとらわれない交流人口の拡大、地域経済の活性化に向けた取り組みの実行を要望します。

環境・エネルギー政策調査特別委員会

委員長 ふるくぼ 和子
副委員長 加藤 けんいち
本委員会は、ごみの減量・リサイクルの推進と環境負荷の小さい持続可能な都市づくりの推進を目的に設置され、「震災後の社会経済環境の変化に対応した一層のごみ減量・リサイクル並びに廃棄物系バイオマスの利活用等のエネルギー施策の推進方策」をテーマに、10回にわたり委員会を開催しました。当局には、東

防災・減災推進調査特別委員会

委員長 辻 隆一
副委員長 ふなやま 由美
本委員会は、東日本大震災の記憶を風化させない取り組みと、地域防災計画に基づき、市民が参加する地域防災・減災力の強化に向けた取り組みを推進していくことを目的に設置されました。「地域における防災・減災力の強化」をテーマとし、11回にわたり委員会を開催しました。防災・

次世代育成調査特別委員会

委員長 小野寺 利裕
副委員長 ひぐちのりこ
本委員会は、人口減少と少子化に対応し、次代の社会を担う子どもたちが、豊かな人間性と能力を高く、健康やかに育つことのできる地域社会の形成に資することを目的として設置されました。「子どもが安全・安心で、健全に育つための環境の構築」をテーマに、11回にわたり委員会を開催しました。いじめや体罰、それ

用語解説

本文中に紫文字で表記した用語を解説しています。

- **ネウボラ** (注1) (2面6段、4面4段) フィンランド語で「アドバイスの場」を意味する支援制度。妊娠前から就学前までの子ども、母親、父親、発達支援をはじめ、母親、父親、きょうだい、家族全体の心身の健康サポートも目的としている。
- **アラート** (注2) (4面2段) 災害時に自治体等が発信する避難情報やフレイル等の被害情報等を集約し、テレビやインターネット等の多様なメディアにより、迅速かつ効果的に住民に伝えるシステム。
- **G空間情報** (注3) (4面2段) 位置情報と、これに関連付けられた情報のことで、カーナビやスマートフォン等のアプリ等に活用されている。
- **G空間情報とICT**のさらなる利用により、経済の活性化や利便な暮らしの実現のほか、防災力の向上などにもつながると期待されている。
- **アピランスケア** (注4) (4面4段) アピランスは、広く「外見」を示す言葉。がん治療に伴う外見の変化を、ウィッグや化粧品を使用する等さまざまな方法で補完し、がん患者の苦痛を軽減するケア。
- **不育症** (注5) (4面4段) 妊娠はするが、流産・死産、もしくは生後1週間以内に死亡する早期新生児死亡などを繰り返して結果的に子どもが持てない場合を不育症と呼んでいる。
- **肝炎コディネーター** (注6) (5面1段) 肝炎患者が安心して検査や治療を受けた日常生活を送ることができ
- **モットナイキッテン** (注11) (7面4段) 家庭から排出される生ごみや食品口入の削減に役立つテレビの投稿や閲覧ができる本市運営のウェブサイト。

決算等審査 特別委員会

委員長 柿沼敏子
副委員長 佐藤和子

本委員会は、議会議長の監督委員を除く全議員で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、各分科会および全体会で一問一答形式で質疑を行います。

委員会は、9月26日から8日間開催され、延べ82人の委員が37時間にわたって審査を行いました。主な質疑と答弁の要旨等を会派ごとに掲載します。

自由民主党

佐々木 心 委員

（仮称）青葉障害者福祉センター建設について、地域の方々や障害者団体等と連携して進めることを求める。

地域住民や障害者団体等の意見やアイデアを、基本構想に反映していききたい。

障害者就労支援への理解啓発と障害者雇用の改善策をわたなべ 拓 委員

中学校道徳教科書には国や郷土を愛する態度、国際理解に資するものを。

調査研究を行い、適正かつ公正な採択に努めたい。

明治維新150年記念に奥羽越列藩同盟「ボンジウム」を

羽越列藩同盟「ボンジウム」を

市長は拉致問題認識を改めよ

菅原 正和 委員

交通指導隊員確保のため出勤日や出勤時間を柔軟に

隊員の方々や慎重に議論しながら、どのような見直し

が隊員確保につながるかを検討したい。

交通指導隊の被服の統一と

任務中の「アラート」への対応

WEスタール事業の見直し

松本 由男 委員

「アラート」と津波情報伝達システムの屋外拡声装置

79個を接続してはどうか。

技術なども検討していききたい。

地域防災マネージャー増員等

による危機管理の体制整備

市立病院（リポート）での訓練を計画的に実施すべき

菊地 崇良 委員

大気圏外で核ミサイルを爆発させる電磁パルス攻撃

を含め、ミサイル発射の脅威に対する認識は。

電磁パルス攻撃により停電や電子機器の破壊など社会生活がまひすると言われている。強い危機感を持つており、必要な対応を取っていく。

やしろ 美香 委員

教職員が多忙化解消を目指す校務支援システム導入は教育の質の向上につながる。導入に当たっては業務の見直しを含め十分な検証を

職員アンケートを実施し検証を行いながら、効果的な使用方法の検討を進めたい。

ICT教育の環境整備

加藤 和彦 委員

仙台特区は今後どのような活用を行っていくのか。

新たな特区メニューを提案しながらインベシジョンを創出し、仙台発となる取り組みを発信していきたい。

道路法の特例によるイベント開催によりにぎわい創出を

特区活用の市民への発信を

跡部 薫 委員

平成28年度決算の概要と地方財政を取り巻く状況

歳入確保等の未就学児への早期支援と幼児小の連携

渡辺 敬信 委員

中小企業の人材不足への対応

銀杏町の桜の木の新たな観光資源としての可能性

道路側溝を機能させ安全安心な市民生活を守るために側溝清掃をシステム化せよ

放置自転車ファストエリアへの路上駐輪場整備を

消防団員の退職報償金掛金算定の基礎である団員定

平井 みどり 委員

福祉予算が増えることで市債（借金）は増えるのかどう

直接的に市債残高の増加につながるものではない。

「コミュニケーション・センター」等市民利用施設の修繕費増額を

教員の時間外在職時間は年々増加。多忙化解消を進めよ

35人以下学級拡充は十分可能

幼稚園への幼児教育施設運営費補助金等の増額を

幼稚園の認定子ども園への移行が進まない課題と対応

橋本 啓一 委員

仙台市西部地区の振興策は観光だけでなく、まちづくりと整合を図りながら取り組むべき

バス路線再編への地域要望

宮城交通ハス値上げの影響

イクスラ的身分証等への活用

促進と電子マネー機能付加

ごみ減量推進を強化すべき

ごみ出し困難者への支援

関東 東北豪雨の被害の復旧状況と、残る被災箇所

の完了見込みについて伺う

野田 謙 委員

海岸公園野球場は植栽計画を見直し、選手のウォーミングアップの場所確保を。

利用者の声を踏まえ植栽見直しなど改善を図りたい。

都市計画道路宮沢根白石線浦田工区の進捗状況は。

進捗率は約80%。本線は平成30年度下半期に完成予定

浦田工区南側の早期整備を

西澤 啓文 委員

通称「中江踏切は北四

番丁岩切線に渋滞や歩行者滞留を多く発生させている。早期の高架化等、対策を講ずべき

必要。道路側を鉄道の上にもたがせるなど、鉄道高架化以外の手法も含め、鉄道事業者と総合的に比較検討していきたい。

鈴木 勇治 委員

県と本市の調整すべき課題の解決に向け、知事と向き合う市長のスタンスを伺う

対話と協力を基本にし、良好な関係を築いていきたい。

夫婦別居時の小中学生の転校手続きと教育委員会への付議

医療情報の収集と倫理規定

救急業務と医療機関との連携

県の上下水一体運営民営化の検討に向けた本市の対応

Koboパーク宮城で本市中高生がもつと試合ができるよう、楽天野球団への強い働きかけを求める。

さまざまな課題はあるが、次の時代の野球文化を担う子どもたちへの機会の提供等について、関係機関とも連携しながら、楽天野球団に対して求めていきたい。

赤間 次彦 委員

都市計画道路は工区ごとの整備ではなく、始点から終点まで一気に整備すべき

JR貨物駅の岩切地区移転

子どもたちの憧れの球場、Koboパーク宮城

小・中学校の屋内運動場の老朽化への対応と床沈下

の大きい六郷中学校の対策を伺う

公共施設総合マネジメントプランの方針に沿った計画の中で対応を検討したい。

消防局六郷分署の工事契約の分析と開署による運用効果

の検証と開署による運用効果

校庭の暗渠排水設備の整備

市中部の渋滞解消策提案

石川 建治 委員

生ごみ減量の実践に向けた取り組みを伺う。

モッタナイキッチン

食材を使い切るレシピ、ワケルネットと動画による生ごみの水切り方法の紹介をしている。

ごみ減量・リサイクル推進

観光客等交流人口の拡大策

地下鉄南北線の車両検査周期の延伸に伴う安全性確保

柳橋 邦彦 委員

「週末仙台」は非常に秀逸なキャラクターの情

報誌だ。訴求効果の評価を伺う

首都圏の主要商業施設等て配布し、本市の認知度、イメージ向上にたいに成果があつたものと認識している

木村 勝好 委員

本市バス事業の再建に向け市長はどう取り組むか

パーソナルトリップ調査等の結果も踏まえ、市民の生活を支える持続的な交通の確保に、鋭意努力を重ねる

富谷市・名取市の地下鉄南北線延伸の困難さ

仙台城大手門等の復元と市内の藩政時代の建物の有効活用

安孫子 雅浩 委員

次期総合計画の策定に向けた市長の基本認識を伺う

に伴う周辺道路整備では、地域の声を踏まえ、JR貨物や県と協議し、より良い道路を造るべき

通称「中江踏切の渋滞解消に向けた取り組みを

渡辺 博 委員

国家戦略特区活用について事業者の積極的参加を促す取り組みを求める

城下町仙台の視点で日本伝統文化を生かしたまちづくりを

次期総合計画策定は、市民の声を生かす体制の下で

都心の人口集中に適切に対応した救急体制を

市立病院で先進医療の実施を

分科会の主な質疑項目

危機管理室・総務局・まちづくり政策局・財政局

ゲリラ豪雨対策と排水ポンプ車の配備について

健康福祉局・子供未来局

動物との共生に向け地域猫活動等の支援のため策定したガイドラインの活用状況

補助大理解を深める取り組み

小規模保育事業の保育従事者配置基準の緩和

増員保育士助成を小規模保育事業にも導入すべき

保育士宿舍の借り上げ支援

市立病院

患者サービス向上について

市民局・消防局

空き家対策について

コミュニケーション・センターや休日夜の緊急時に使用可能なコンビニAED設置推進を

（交通局）

子どもたちが相談の声を発信しやすい環境づくりを。

第三者機関等設置の検討も含め、取り組みを進める。

指導困難学級について

24時間いじめ相談電話の周知

高校での通級指導を進めよ

小規模校におけるインターネットテレビ電話を利用した交流学習の実施について

読み書きに困難さがある発達障がい児童生徒への学習支援

東西線ハスのりつき時刻表

バス路線和町線の延伸

公共保育所の民営化について、市長の評価を伺う。

安全・快適な環境確保

新たな保育サービスの提供

必要に応じた定員増が図られた。

新入学用品費の前倒し支給を来年3月から実施を。

実施に向けた課題を解決すべく、さらに検討を深める。

環境局

熱エネルギー有効活用補助事業の二酸化炭素削減効果および経済効果を伺う。

年間約2000トンの削減を見込み、リフォーム工事等により経済効果もあると考える。

経済局・文化観光局・農業委員会

人口減少社会に向け大きな財源確保になるインパウンドの取り組みについて、目標設定と進捗確認を

都市整備局・建設局

市営住宅が果たしてきた役割

計画的な大規模団地再整備を

市営住宅におけるバリアフリー整備、エレベーター設置、高齢世帯への見守り支援

団地内コミュニティの活性化と入居者相談窓口の一元化

仙台駅西口駅前広場のバリアフリー整備を進めよ

上下移動せず乗車できるバス停設置等、仙台駅周辺のバス乗降の環境整備を

（交通局）

子どもたちが相談の声を発信しやすい環境づくりを。

第三者機関等設置の検討も含め、取り組みを進める。

指導困難学級について

24時間いじめ相談電話の周知

高校での通級指導を進めよ

小規模校におけるインターネットテレビ電話を利用した交流学習の実施について

読み書きに困難さがある発達障がい児童生徒への学習支援

東西線ハスのりつき時刻表

バス路線和町線の延伸

公共保育所の民営化について、市長の評価を伺う。

安全・快適な環境確保

新たな保育サービスの提供

必要に応じた定員増が図られた。

市民フォーラム仙台

佐藤 わか子 委員

不登校対策としての予防・早期介入の取り組みを伺う

不登校の組織的な未然防止対策の推進を図っていく。

復興公営住宅での孤立防止

公共施設は民間の力を導入し経営的視点で有効活用を

コミュニケーション・センターや「カール」の各地域への拡大

企業主導型保育事業の拡充を

いじめ防止に地域を巻き込む

村上 かずひこ 委員

国は卸売市場法を見直し合理的理由のない規制を廃止する方向だが、今後も市場機能を維持し公正な取引が行われるよう設置者として国へ申し入れるべき

中央卸売市場は適正価格の形成、消費者への食料供給という重要機能を果たしており

就学援助制度の入学準備金は文科省の通知どおりに

小中学校入学前支給とすべき

また、修学旅行費についても実施前支給とし、費用の心配なく参加できるように改善を

入学期前支給は実施済みの他政令市を参考に検討している。修学旅行の対象経費は直接必要な交通費や宿泊費等のため実績に基づいた支給が望ましい。

市民フォーラム仙台

すげの 直子 委員

福祉予算が増えることで市債（借金）は増えるのかどう

直接的に市債残高の増加につながるものではない。

「コミュニケーション・センター」等市民利用施設の修繕費増額を

教員の時間外在職時間は年々増加。多忙化解消を進めよ

35人以下学級拡充は十分可能

公立保育所廃止民営化で保護者の負担の増加や子ども

のけがが起きていく。保護者の不安を真摯に受け止めよ

民営化した公立保育所の定員数は1213人。公立を維持しながら民間が新たに整備すれば待機児童は解消できた

3歳以上児の主食代に補助を

地下鉄駅務員の労働強化になっている24時間反復勤務形態の改善、各駅2人の勤務体制の強化を

実態を確認した上で、労働組合と協議を重ね、駅務員の安全面・衛生面の確保について努力していきたい。

国保会計は30億円の黒字だが負担率が18%に上るほど高過ぎる保険料を引き下げよ

国保の都道府県単位化後も市の独自減免の継続し一般会計独自繰り入れで保険料軽減を

国保法第44条の柔軟な運用を

市民フォーラム仙台

相沢 和紀 委員

小・中学校の屋内運動場の老朽化への対応と床沈下

の大きい六郷中学校の対策を伺う

公共施設総合マネジメントプランの方針に沿った計画の中で対応を検討したい。

消防局六郷分署の工事契約の分析と開署による運用効果

の検証と開署による運用効果

校庭の暗渠排水設備の整備

市中部の渋滞解消策提案

石川 建治 委員

生ごみ減量の実践に向けた取り組みを伺う。

モッタナイキッチン

食材を使い切るレシピ、ワケルネットと動画による生ごみの水切り方法の紹介をしている。

ごみ減量・リサイクル推進

観光客等交流人口の拡大策

地下鉄南北線の車両検査周期の延伸に伴う安全性確保

公共保育所の民営化について、市長の評価を伺う。

安全・快適な環境確保

新たな保育サービスの提供

必要に応じた定員増が図られた。

新入学用品費の前倒し支給を来年3月から実施を。

実施に向けた課題を解決すべく、さらに検討を深める。

環境局

熱エネルギー有効活用補助事業の二酸化炭素削減効果および経済効果を伺う。

年間約2000トンの削減を見込み、リフォーム工事等により経済効果もあると考える。

経済局・文化観光局・農業委員会

人口減少社会に向け大きな財源確保になるインパウンドの取り組みについて、目標設定と進捗確認を

都市整備局・建設局

市営住宅が果たしてきた役割

計画的な大規模団地再整備を

市営住宅におけるバリアフリー整備、エレベーター設置、高齢世帯への見守り支援

団地内コミュニティの活性化と入居者相談窓口の一元化

仙台駅西口駅前広場のバリアフリー整備を進めよ

上下移動せず乗車できるバス停設置等、仙台駅周辺のバス乗降の環境整備を

（交通局）

子どもたちが相談の声を発信しやすい環境づくりを。

第三者機関等設置の検討も含め、取り組みを進める。

指導困難学級について

24時間いじめ相談電話の周知

高校での通級指導を進めよ

小規模校におけるインターネットテレビ電話を利用した交流学習の実施について

読み書きに困難さがある発達障がい児童生徒への学習支援

東西線ハスのりつき時刻表

バス路線和町線の延伸

公共保育所の民営化について、市長の評価を伺う。

安全・快適な環境確保

新たな保育サービスの提供

必要に応じた定員増が図られた。

市民フォーラム仙台

柳橋 邦彦 委員

「週末仙台」は非常に秀逸なキャラクターの情

報誌だ。訴求効果の評価を伺う

首都圏の主要商業施設等て配布し、本市の認知度、

新委員の紹介

平成29年10月12日現在
(◎委員長 ○副委員長)

総務財政委員会

所管 危機管理室
総務局
まちづくり政策局
財政局
その他

- ◎菊地 崇良
- 佐藤 和彦
- 柳 邦彦
- 渡辺 博
- 佐藤 わか子
- 相沢 和紀
- 斎藤 範夫
- 佐藤 正昭
- 花藤 則彰
- 小田島 久美子
- 高橋 卓誠

市民教育委員会

所管 市民局
消防局
教育委員会

- ◎加藤 和彦
- 佐々木 真由美
- 辻 隆一
- 鈴木 勇治
- 平井 みどり
- 鈴木 広康
- 安孫子 雅浩
- ふるくぼ 和子
- わたなべ 拓
- 渡辺 敬信

健康福祉委員会

所管 健康福祉局
子供未来局
市立病院

- ◎鎌田 城行
- 松本 由男
- 柿沼 敏万
- 小野寺 利裕
- 高見 のり子
- 石川 建治
- 跡部 薫
- 小野寺 健
- 沼沢 しんや
- 庄司 あかり

経済環境委員会

所管 環境局
経済局
文化観光局
農業委員会
ガス局

- ◎加藤 けんいち
- 菅原 正和
- 小山 勇朗
- 嵯峨 サダ子
- 庄司 俊充
- 田村 稔
- 西澤 啓文
- 赤間 次彦
- 嶋中 貴志
- 橋本 啓一

都市整備建設委員会

所管 都市整備局
建設局
水道局
交通局

- ◎やししろ 美香
- 佐々木 次男
- 高橋 昭一
- 菊地 昭好
- 木村 勝好
- 村上 かずひこ
- ひぐち のりこ
- 岡部 恒司
- 野田 恒讓
- 佐藤 幸雄
- すげの 直子

交通政策調査特別委員会

少子高齢化社会に対応した利便性の高い公共交通体系による、持続可能なまちづくりの実現に向けた交通政策を推進することを目的とする。

- ◎庄司 俊充
- 安孫子 雅一
- 辻 隆裕
- 小野寺 利裕
- 高見 のり子
- 赤間 次彦
- 松本 由男
- 佐藤 和子
- 菅原 正和
- 渡辺 敬信
- 庄司 あかり

地域経済活性化調査特別委員会

地域資源の活用やコンベンションの誘致による交流人口の拡大など、都市の魅力や活力を高めることにより、雇用拡大をはじめとする地域経済の活性化を図ることを目的とする。

- ◎鈴木 広彦
- 加藤 邦彦
- 柳 次男
- 高橋 次男
- 嵯峨 サダ子
- ひぐち のりこ
- 嶋中 貴志
- やししろ 美香
- わたなべ 拓
- 沼沢 しんや

防災・減災推進調査特別委員会

東日本大震災の記憶を風化させない取り組みと仙台市地域防災計画に基づき、市民が参加する地域の防災・減災力の強化に向けた取り組みを推進していくことを目的とする。

- ◎西澤 啓文
- 佐々木 真由美
- 鈴木 勇治
- 佐藤 わか子
- 石川 建治
- 岡部 恒司
- ふるくぼ 和子
- 菊地 崇良
- 佐藤 幸雄
- 加藤 けんいち
- 高橋 卓誠

子育て環境調査特別委員会

人口減少と少子化に対応し、次代の社会を担う子どもたちが、豊かな人間性と能力をばぐくみ、健やかに育つことのできる地域社会の形成に資することを目的とする。

- ◎小野寺 健
- 跡部 薫
- 小山 勇朗
- 斎藤 範夫
- 平井 みどり
- 野田 久美子
- 小田島 譲
- 鎌田 直行
- すげの 心
- 佐々木 心

新たな本庁舎・議会棟の整備調査特別委員会

本庁舎・議会棟の更新に関する取り組みの推進に資することを目的とする。

- ◎渡辺 啓博
- 橋本 敏一
- 柿沼 昭好
- 菊地 昭好
- 木村 昭好
- 相沢 昭好
- 田村 昭好
- 村上 かずひこ
- 佐藤 昭好
- 花藤 昭好

議会運営委員会

所管 議会運営に関する事項

- ◎野田 譲
- 小田島 久美子
- 小野寺 利裕
- ひぐち のりこ
- 跡部 薫
- 菊地 崇良
- 加藤 けんいち
- すげの 直子
- わたなべ 拓
- 佐々木 心
- 渡辺 敬信

広報委員会

所管 議会広報に関する事項

- ◎やししろ 美香
- 佐藤 幸雄
- 高橋 卓誠
- 佐々木 真由美
- 庄司 あかり
- 相沢 和紀
- 沼沢 しんや
- 小野寺 健

常任委員会 審議の概要

平成29年9月25日開催

委員会に付託された議案番号を各常任委員会名の隣にまとめて記載しています。
また、各議案名は、2面の会派別議案等賛否一覧表をご覧ください。
「○」は付託議案に対する質疑項目「・」はその他の報告事項等

健康福祉委員会

(第104・106・107号)

付託された3議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○私立保育所への助成費について
・子ども食堂の活動への支援
・大災害時における福祉サービス事業所の事業継続計画について
・待機児童解消の対策について

経済環境委員会

(第104・113・114・118号)

付託された4議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○家庭ごみ等指定袋の取扱販売店数および販売店の配送体制
○債務負担行為の補正理由
○指定袋の有料化による手数料収入の用途と新規拡充施策

都市整備建設委員会

(第108・111・115・116・119・120号)

付託された8議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
・水道料金および下水道使用料の支払いにおけるクレジットカード決済サービスの開始とその申し込み状況
・道路パトロールについて

市民教育委員会

(第104・112・117号)

付託された3議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○高校授業料の無償化について
○来年度以降の市立高校授業料等の被災者減免の取り扱い
○錦ヶ丘中学校へ通学する生徒数の見込みと将来推計

意見書

- 第1号 大規模災害時の法制度に関する抜本的な見直しを求める件
 - 第2号 免税軽油制度の継続を求める件
 - 第3号 卸売市場法の見直しを丁寧に行うことを求める件
- 可決した意見書は、国会および関係行政庁に提出しました。

決議

第1号 北朝鮮の核実験及び弾道ミサイル発射に対する抗議に関する件

会派構成変更のお知らせ

8月22日に「市民ファースト仙台」が結成、「民進党」および「輝く仙台」が解散しました。
9月30日にふなやま由美議員が辞職しました。
10月10日に岡本あき子議員と伊藤ゆうた議員が辞職しました。同日に「みどりの会」が結成、「市民フォーラム仙台」が解散しました。
これらのことにより、10月12日現在の会派構成は1面のとおりとなりました。